

2019年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月30日

上場会社名 M&Aキャピタルパートナーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6080 URL https://www.ma-cp.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 悟
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理部長 (氏名) 上原 大輔 (TEL) 03(6880)3803
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第3四半期の連結業績(2018年10月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第3四半期	9,916	55.7	4,720	72.1	4,720	72.5	3,159	68.2
2018年9月期第3四半期	6,367	△4.2	2,742	△10.8	2,736	△9.7	1,878	△10.5

(注) 包括利益 2019年9月期第3四半期 3,159百万円(68.2%) 2018年9月期第3四半期 1,878百万円(△10.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第3四半期	202.50	199.83
2018年9月期第3四半期	121.03	118.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第3四半期	19,605	16,434	83.1
2018年9月期	15,161	13,174	86.6

(参考) 自己資本 2019年9月期第3四半期 16,283百万円 2018年9月期 13,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年9月期	—	0.00	—		
2019年9月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,507	43.5	5,181	63.7	5,187	64.2	3,503	67.4	224.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年9月期3Q	15,605,000株	2018年9月期	15,605,000株
2019年9月期3Q	199株	2018年9月期	199株
2019年9月期3Q	15,604,801株	2018年9月期3Q	15,524,098株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① マーケットの状況

当社のグループ会社である㈱レコフデータが集計し公表している統計データによると、国内企業が関係し公表されたM&A件数は、2018年（1-12月）においては前年同期比800件（26.2%）の増加となる3,850件を記録し、過去最多を更新しております。2019年（1-6月）につきましても、前年同期比281件（15.6%）の増加となる2,082件を記録し、引き続きマーケットは拡大傾向にあると判断しております。

また、中小企業庁が2019年2月5日付けで公表している「事業承継・創業政策について」によれば、中小企業廃業の急増によって2025年頃までの10年間で累計約650万人の雇用と、約22兆円のGDPが失われる可能性があると考えられております。このことから、事業承継問題の解決策としてのM&Aは一層増加し、雇用を守り次世代へ事業をつなぐM&Aの社会的な重要性は引き続き高まるものと考えております。

② 当社グループの状況

事業拡大の関連指標となるコンサルタント数は、採用活動が堅調に推移し、前年同四半期比14名の増加となる117名となりました。業績に関連する指標である成約件数につきましても、前年同四半期比13件の増加となる107件となりました。

当社単体では、コンサルタント数が前年同四半期比9名の増加となり、また若手社員への研修体制強化による早期戦力化の効果が出ていることも寄与し、前年同四半期比18件の増加となる95件のM&Aを成約することができました。当社グループの㈱レコフは、コンサルタント数が前年同四半期比5名の増加、成約件数が前年同四半期比5件の減少となる12件となりましたが、第4四半期での成約を見込む案件を一定数確保しております。

当社グループの成約案件状況並びに当社及び㈱レコフの成約案件状況の内訳は次のとおりとなります。

成約件数（連結）

分類の名称			前第3四半期 連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)	前年 同期比	
グループ 全体	M&A成約件数	(件)	94	107	+13	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	14	21	+7
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	80	86	+6

成約件数（単体）

分類の名称			前第3四半期 連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)	前年 同期比	
M&Aキャピタル パートナーズ㈱	M&A成約件数	(件)	77	95	+18	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	10	19	+9
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	67	76	+9

分類の名称			前第3四半期 連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)	前年 同期比	
㈱レコフ	M&A成約件数	(件)	17	12	-5	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	4	2	-2
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	13	10	-3

その他営業活動に関する施策としましては、継続的なブランディング・マーケティングを実施してまいりました。当社単体では積極的なM&Aセミナーの実施やテレビCMの継続放映を行っており、㈱レコフデータではM&

A情報提供サービス「レコフM&Aデータベース」の利便性向上のため、システム改修を含めたりニューアルを実施いたしました。

この結果当社グループの経営成績は、業界の偏りなく成約案件が順調に増加し売上高は前年同四半期比で3,549,352千円(55.7%)の増加となる9,916,487千円となりました。

売上原価は、案件成約によるインセンティブ賞与、売上高増加に伴う決算賞与、及び大型案件に要した外注費がそれぞれ増加した結果、前年同四半期比1,021,978千円(44.7%)の増加となる3,309,710千円となりました。

販売費及び一般管理費は、テレビCM放送など広告宣伝費の増加、役員賞与計上額の増加及び課税所得の増加により租税公課が増加したこと等が主な要因となり、前年同四半期比549,766千円(41.1%)の増加となる1,886,439千円となりました。

営業利益は、前年同四半期比1,977,607千円(72.1%)の増加となる4,720,337千円、経常利益は前年同四半期比1,983,674千円(72.5%)の増加となる4,720,606千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比1,281,122千円(68.2%)の増加となる3,159,938千円となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントはM&A関連サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントに係る記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの財政状態の状況は次のとおりです。

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して4,398,409千円(34.5%)増加し17,155,959千円となりました。これは、主として、現金及び預金が4,463,621千円増加したことによるものです。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比較して45,902千円(1.9%)増加し2,449,430千円となりました。これは、主として、のれんが145,095千円減少したこと、敷金及び保証金が56,085千円増加したこと、及び繰延税金資産が171,514千円増加したことによるものです。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1,184,192千円(67.0%)増加し2,952,529千円となりました。これは、主として、賞与引当金が332,951千円増加したこと及び未払法人税等が742,617千円増加したことによるものです。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比較して117千円(0.1%)減少し217,897千円となりました。これは、主として、退職給付に係る負債が7,764千円増加したこと及びその他が7,881千円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して3,260,236千円(24.7%)増加し16,434,963千円となりました。これは、主として、利益剰余金が3,159,938千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月26日に公表しております連結業績予想数値について、現時点での変更はありません。

当第3四半期連結累計期間において、複数の大型案件の成約もあり、連結業績予想数値に対して順調な進捗を示しております。しかしながら、当社の事業であるM&A関連サービス事業は、経済環境、当事者の経営環境等、様々な要因に左右され、不確定要素が多岐にわたり、一案件の成約時期及び手数料の多寡によって業績の予想に大きな不確実性を伴うため、同予想数値について現時点での変更は行わないものとします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,226,972	16,690,593
売掛金	384,313	338,643
その他	146,264	126,722
流動資産合計	12,757,549	17,155,959
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	226,006	201,441
その他	51,970	51,227
有形固定資産合計	277,977	252,669
無形固定資産		
商標権	264,000	239,250
のれん	1,547,681	1,402,586
その他	44,253	57,729
無形固定資産合計	1,855,934	1,699,565
投資その他の資産		
敷金及び保証金	204,393	260,479
繰延税金資産	65,159	236,674
その他	63	42
投資その他の資産合計	269,616	497,195
固定資産合計	2,403,528	2,449,430
資産合計	15,161,078	19,605,390
負債の部		
流動負債		
前受金	435,905	338,904
賞与引当金	32,168	365,119
未払金	636,793	502,876
未払法人税等	543,062	1,285,680
未払消費税等	52,738	362,943
その他	67,668	97,005
流動負債合計	1,768,336	2,952,529
固定負債		
退職給付に係る負債	124,365	132,129
その他	93,649	85,768
固定負債合計	218,014	217,897
負債合計	1,986,351	3,170,427

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,503,615	2,503,615
資本剰余金	2,493,365	2,493,365
利益剰余金	8,127,030	11,286,969
自己株式	△353	△353
株主資本合計	13,123,659	16,283,597
新株予約権	51,068	151,365
純資産合計	13,174,727	16,434,963
負債純資産合計	15,161,078	19,605,390

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)
売上高	6,367,134	9,916,487
売上原価	2,287,732	3,309,710
売上総利益	4,079,402	6,606,776
販売費及び一般管理費	1,336,672	1,886,439
営業利益	2,742,730	4,720,337
営業外収益		
受取利息	625	852
雑収入	108	44
営業外収益合計	734	897
営業外費用		
支払利息	93	—
固定資産除却損	6,015	—
雑損失	422	628
営業外費用合計	6,532	628
経常利益	2,736,932	4,720,606
税金等調整前四半期純利益	2,736,932	4,720,606
法人税、住民税及び事業税	920,526	1,742,187
法人税等調整額	△62,410	△181,518
法人税等合計	858,116	1,560,668
四半期純利益	1,878,816	3,159,938
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,878,816	3,159,938

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,878,816	3,159,938
四半期包括利益	1,878,816	3,159,938
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,878,816	3,159,938

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結累計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。